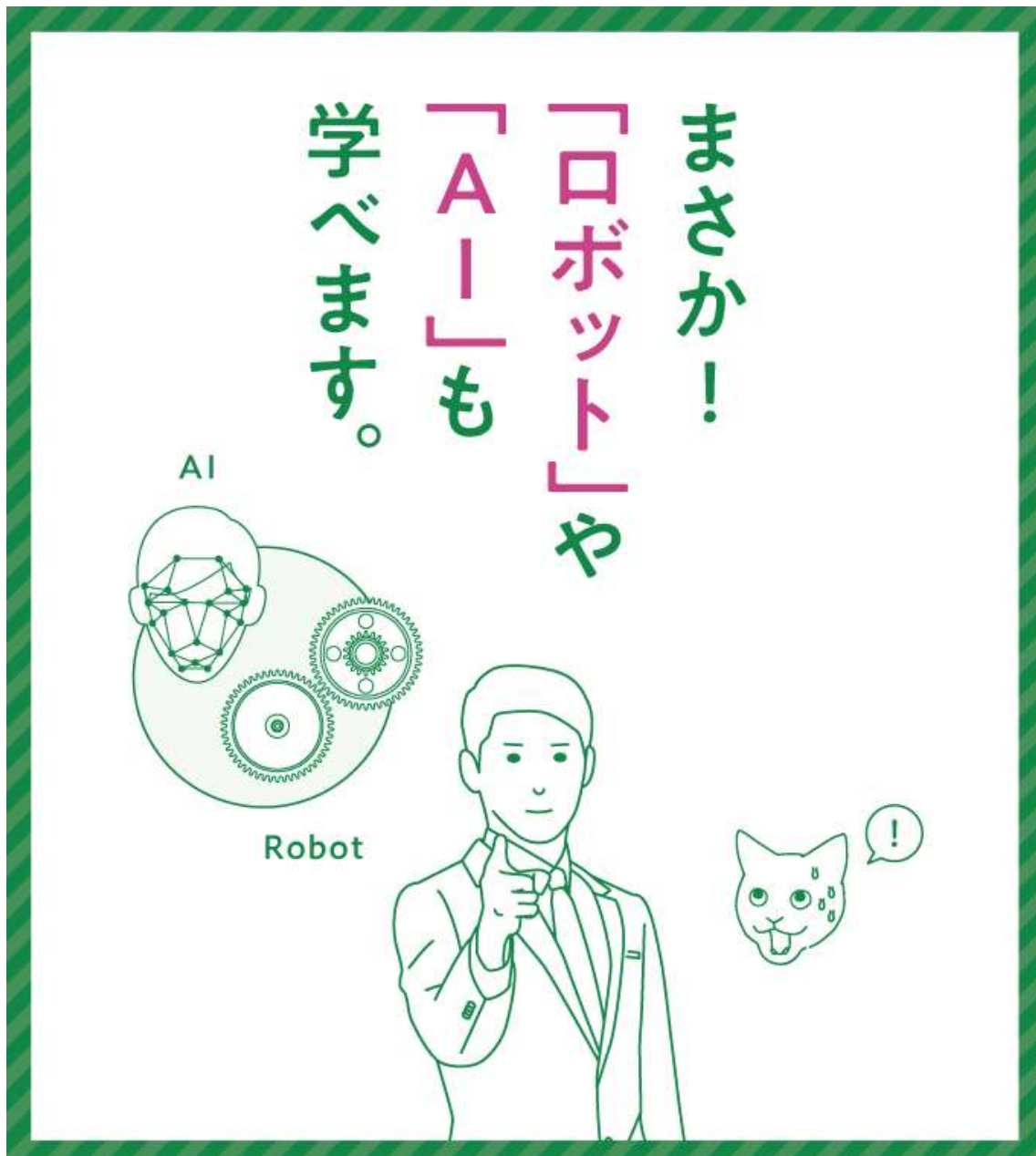


## カンチガイ Case1 | 学べるのは「米」や「野菜」の育て方でしょ？



たとえば、地域環境科学部の「生産環境工学科」で学べるのが、食品などを含めたものづくりの仕組みにイノベーションを起こすテクノロジー。機械工学やAIを活かしたロボットによる生産支援や、ドローンによる生産環境の測量や解析など、生産・供給に関する社会の課題を解決するための研究に取り組むことができます。在学生の入学理由も「工学と環境を掛け合わせて学びたかったから」「機械や生産技術を幅広く学べるから」などさまざまです。

カンチガイ Case2 | 「時代遅れの産業」に興味はありません。



生産環境工学科では、SDGsの達成や環境保全につながる注目の技術を学ぶことができます。エコテクノロジー [Ecology (生態系) × Technology (科学技術)] や、IoT・ビッグデータ・ドローンなどを用いたICTを活用するアグリテック [Agriculture (農業) × Technology (科学技術)] も研究対象の一つ。新しい時代を創る工学分野といえます。

## カンチガイ Case3 | 「農学部」だけの単科大学ですよ？

**違います！ 学問分野は「6学部23学科」に広がっています。**

厚木キャンパス	農学部	農学科	世田谷キャンパス	地域環境科学部	森林総合科学科	
		動物科学科			生産環境工学科	
		生物資源開発学科			造園科学科	
		デザイン農学科			地域創成科学科	
世田谷キャンパス	応用生物科学部	農芸化学科		国際食料情報学部	国際農業開発学科	
		醸造科学科			食料環境経済学科	
		食品安全健康学科			アグリビジネス学科	
		栄養科学科			国際食農科学科	
	生命科学部	バイオサイエンス学科		北海道オホーツクキャンパス	生物産業学部	北方圏農学科
		分子生命化学科				海洋水産学科
		分子微生物学科	食香粧化学科			
			自然資源経営学科			

学部・学科のほか、147 の研究室でも日々あらゆる難問の課題解決に挑んでいる東京農大。その領域は、農業はもとより生命や環境といった自然科学だけでなく、食料経済、経営、国際協力、地域創成をはじめとする社会科学分野にまで広がっています。カンチガイがないように、あなたが関心のある学びや将来についても、大学ホームページやオープンキャンパスで確かめてみましょう。